

【大学院】

名古屋大学大学院人文学研究科科目等履修生在学期間延長出願要項

本研究科の科目等履修生で、在学期間延長を希望する方は下記により延長を願い出すことができます。

なお、本制度により在留資格「留学」（＝留学ビザ）は取得できませんのでご注意ください。

1. 延長期間

原則として1年とします。

2. 履修可能科目

本研究科の開講する授業科目

3. 履修可能単位数

1年間あたり10単位以内

4. 出願書類等

①科目等履修生在学期間延長願（所定用紙。授業担当教員の内諾印をもらってください。）	1通
②所属長の承諾書（所定用紙。有職者のみ。）	1通
③返信用封筒（長型3号封筒に92円切手を貼付し、送付先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。）	1通
④在留資格が確認できる書類の写し（日本国籍以外の方のみ）	1通

5. 出願期間

(1) 春学期：毎年3月1日～5日（最終日が土日の場合は翌月曜日）9～16時（12～13時除く）

(2) 秋学期：毎年9月1日～5日（最終日が土日の場合は翌月曜日）9～16時（12～13時除く）

6. 選考方法

書類審査により選考を行います。

7. 出願書類の提出先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4(700)

名古屋大学文系教務課 人文学研究科担当

TEL (052) 789-2206・4881（直通）

8. 延長の許可

延長の許可または不許可は、決定次第本人あてに通知します。

9. 延長手続き

科目等履修生として在学期間延長を許可された方は、所定の期間内（別途通知）に、延長手続きをしてください。

【大学院】

10. 延長の手続き

延長手続きをされた方は、所定の期間内（別途通知）に、授業料を納入してください。

授業料	1 単位につき 14,800 円
-----	------------------

※入学時および在学中に授業料の改定が行われた場合には、改訂時から新たな授業料が適用されます。また、納入済みの授業料の払い戻しはしません。

11. その他

- ①出願後、提出書類は返却しません。
- ②延長を許可された方は、試験（期末試験、レポート提出等）を受けなければいけません。止むを得ず受験できない場合は、授業担当教員に申し出てください。無断で試験を受けなかった場合、以後の出願が制限されることがあります。
- ③出願書類提出後の履修科目の変更は一切できません。
- ④住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、選考、入学手続きおよびこれらに付随する事項ならびに入学後の学務業務における学生管理を行うためのみに利用します。また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しません。

【大学院】

科目等履修生在学期間延長願

年 月 日

名古屋大学大学院人文学研究科長 殿

氏名	〒 年 月 日生
現住所	Tel () -

下記により貴研究科の科目等履修生として在学期間延長を希望しますので、ご許可くださるようお願いします。

記

【履修の目的】

--

【履修希望科目】

授業科目名	開講期間	単位	担当教員名	承認印
	通年・春学期・秋学期			
	通年・春学期・秋学期			
	通年・春学期・秋学期			
	通年・春学期・秋学期			
	通年・春学期・秋学期			

合計 科目 単位

授業料額	1単位あたり 14,800円 × 単位 = 円
------	-------------------------

(添付書類等)

- ① 所属長の承諾書（有職者のみ）
- ② 返信用封筒（長型3号封筒に92円切手を貼付し、送付先の住所等記入のもの）
- ③ 在留資格が確認できる書類の写し（日本国籍以外の者のみ）

【大学院】

承 諾 書

年 月 日

名古屋大学大学院人文学研究科長 殿

私個人の勉学のために、貴研究科科目等履修生として在学期間延長を希望します。

氏 名 印

上記のとおり相違ありません。

また、本人が在職のまま貴研究科科目等履修生として在学期間延長することについては、差し支えありません。

年 月 日

【所属長証明欄】

所 在 地

名 称

所属長・職氏名

印